

平成 29 年度 教員免許状更新講習

募集要項

帝京大学 八王子キャンパス
帝京大学短期大学

目次

I ・ 講習の概要 1

- ・ 開講日程
- ・ 開講場所
- ・ 受講対象者
- ・ 受講料
- ・ 開講講習

II ・ 受講申込み 3

- ・ 受講までの流れ
- ・ 受講申込方法
- ・ 受講キャンセル

III ・ 履修認定 5

IV ・ 講習詳細 6

V ・ その他 12

- ・ 本学へのアクセス

平成 29 年度 帝京大学・帝京大学短期大学 教員免許状更新講習 募集要項

I・講習の概要

【開講日程】 平成 29 年 8 月 2 日（水）、3 日（木）、4 日（金）

【開講場所】 帝京大学八王子キャンパス・帝京大学短期大学
（〒192-0395 東京都八王子市大塚 359）

【受講対象者】

① 教諭又は養護教諭免許状を持っている場合

修了確認期限	生年月日	免許状更新講習の受講期間
平成 30 年 3 月 31 日	昭和 37 年 4 月 2 日～昭和 38 年 4 月 1 日 昭和 47 年 4 月 2 日～昭和 48 年 4 月 1 日 昭和 57 年 4 月 2 日～昭和 58 年 4 月 1 日	平成 28 年 2 月 1 日～平成 30 年 1 月 31 日
平成 31 年 3 月 31 日	昭和 38 年 4 月 2 日～昭和 39 年 4 月 1 日 昭和 48 年 4 月 2 日～昭和 49 年 4 月 1 日 昭和 58 年 4 月 2 日～昭和 59 年 4 月 1 日	平成 29 年 2 月 1 日～平成 31 年 1 月 31 日

② 栄養教諭免許状を持っている場合

修了確認期限	免許状授与日	免許状更新講習の受講期間
平成 30 年 3 月 31 日	平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日	平成 28 年 2 月 1 日～平成 30 年 1 月 31 日
平成 31 年 3 月 31 日	平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日	平成 29 年 2 月 1 日～平成 31 年 1 月 31 日

詳細は、文部科学省教員免許更新制ホームページをご参照ください。

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/index.htm

また、文部科学省の下記ページで修了確認期限がチェックできます。

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/003/index.htm

受験資格等に関するご質問は、文部科学省または各都道府県教育委員会までお問い合わせください。

【受講料】 1 講習（6 時間）： 6,000 円 ※別途、教材費を徴収することがあります。

（例）3 講習（18 時間）を本学で受講した場合：1 講習 6,000 円×3＝18,000 円

※ 帝京大学・帝京大学短期大学の卒業生および、
本学グループ校（幼・小・中・高）勤務の現職専任教員は、
1 講習あたりの受講料を 5,000 円に減免します。

【開講講習】 選択領域

(1 講習 6 時間単位で開講 各講習 1 日で完結)

○ 講習一覧 (※詳細は P.6～P.11 のシラバスをご確認ください。)

開講日	講習 番号	講習名	詳細 ページ	履修認定 対象職種	主な受講対象者	定員 (人)
8/2 (水)	1701	【選択】 発達障害児の理解と指導	P.6	教諭	小学校・中学校教諭	20
8/3 (木)	1702	【選択】 子どもと共に創る「道徳教育」 の理論と実践	P.7	教諭	小学校・中学校教諭	20
	1703	【選択】 スポーツにおける勝利至上主義 の功罪について	P.8	教諭	小学校教諭、 中学校・高等学校保健体育教諭	20
8/4 (金)	1704	【選択】 国語科における主体的・対話的 で深い学び	P.9	教諭	小学校教諭、 中学校国語教諭	20
	1705	【選択】 アイデンティティ形成において 学校・教師が果たす役割	P.10	教諭 養護教諭 栄養教諭	全教員	20

※ 同日に開講される講習を重複して申込みことはできませんので、ご注意ください。

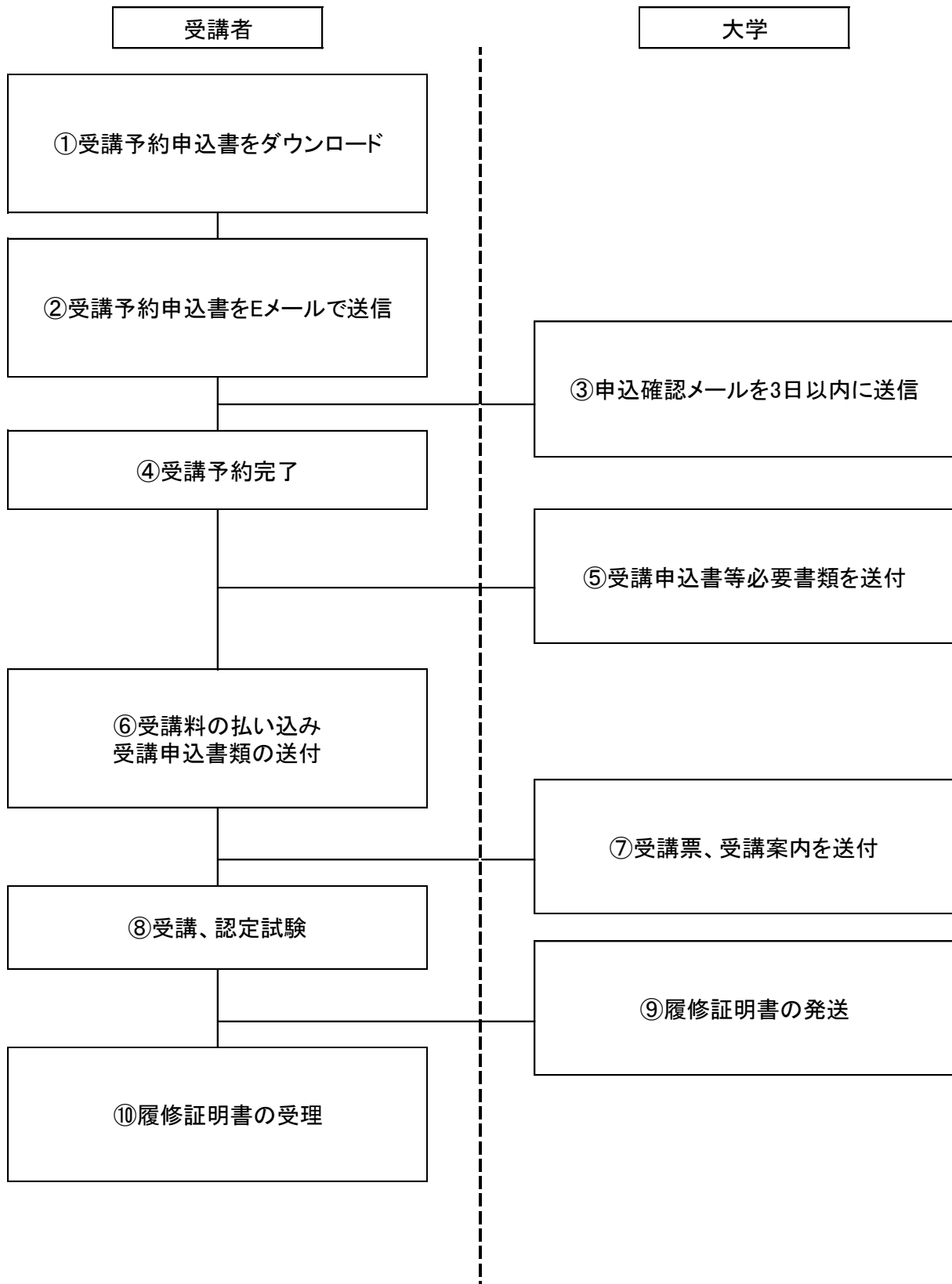
※ 指定された履修認定職種以外の方が受講しても、時間数に認定されません。

実際に担当している教科などを踏まえて、講習を選択してください。

※ 受講申込者が開講最少人数に満たない場合は、開講を見合わせる場合がありますので、
予めご了承ください。

II・受講申込み

【受講までの流れ】



【受講申込方法】

① 仮申込 — 受講予約

平成 29 年 5 月 16 日（火）9:00 ～ 6 月 16 日（金）17:00 まで

<申込方法>

- (1) 本学ホームページから「受講予約申込書」をダウンロードしてください。
- (2) 必要事項を入力した「受講予約申込書」を添付の上、Eメールにてお送りください。
送信先：koushin@teikyo-u.ac.jp
 - ・ Eメールでのお申込みが難しい場合は、FAXでも受け付けます。受講予約申込書に必要事項を記載の上、[FAX 042-678-3538](tel:042-678-3538)にお送りください。FAX申込みの方も、必ずEメールアドレス（携帯可）をご記載ください。連絡の際、主にEメールを使用します。
 - ・ **先着順**で受講予約を受け付けます。定員に達した後も受信はしますが、定員充足の場合は受付できない場合がありますので、予めご了承ください。また、この申込みはあくまで受講予約であり、受講許可となるものではありません。
- (3) 受講予約申込書をお送りいただいた方には、確認メールをお送りいたします。
 - ・ 受信した後 3 日以内に、受信確認メールを受講予約申込書記載のメールアドレス宛にお送りいたします。確認メールが届かない場合は、お手数ですが[電話 042-678-3663](tel:042-678-3663)までお問い合わせください。

※ 身体に障害を有する方は、施設設備の関係で対応できないことがあります。受講を希望される場合には、お申込み前に本学までお電話にてお問い合わせください。

② 本申込 — 受講料の納入、申込書類の提出

- (1) 受講予約を受付けた方へ「受講申込書」「事前アンケート」「受講料振込のご案内」をお送りいたします。
- (2) 指定された口座に受講料を納入してください。
- (3) 受講申込書、事前アンケート、写真 1 枚（受講票用）、身分証明書の写しをお送りください。（卒業生およびグループ校勤務者は、別途提出書類有）
 - ※ 振込手数料及び書類ご提出の際にかかる通信費は、受講者負担となります。
 - ※ 期日までに受講料の納入および書類の提出がない場合は、受講の意思がないものとみなし、受講資格を取り消させていただきます。

※ 受講予約申込書の提出後、事情により申込みを取り消される場合は、速やかにご連絡ください。

③ 受講票の送付

申込書類の提出及び受講料の納入が確認できましたら、本学より「受講票」及び「受講案内」を送付いたします。講習当日必ずご持参ください。

【受講キャンセル】

本申込後、やむを得ず受講をキャンセルする場合は、至急、教員免許状更新講習担当へお電話又はメールにてご連絡ください。

■電話：042-678-3663（受付時間 月～金(祝日除く) 9:00～17:00)

■メール：koushin@teikyo-u.ac.jp

件名を「更新講習受講キャンセル（受講者の氏名）」としてご連絡ください。

受講料のお取扱いは次のようになります。

平成 29 年 7 月 31 日（月）までにキャンセルした場合…受講料から通信費等を差し引いた金額を返金します。

平成 29 年 8 月 1 日（火）以降にキャンセルした場合…受講料は返金できません。

※お電話の場合は 9 時から 17 時まで（月～金）、メールの場合は 0 時から 23 時 59 分までをキャンセル手続き当該日とします。

※提出いただいたお申込書類等につきましては、返送いたしません。本学にて責任をもって破棄させていただきますので、ご了承ください。

Ⅲ・履修認定

各講習において、履修認定のための試験を実施します。試験は、講習で扱った内容についての理解や考え方を確認する内容とします。

履修認定の結果については、平成 29 年 9 月末日までに、各受講生の受講申込書に記載されている連絡先住所宛に郵送いたします。

IV・講習詳細 (※内容が一部変更になる場合があります。予めご了承ください。)

平成 29 年度 帝京大学八王子キャンパス・帝京大学短期大学教員免許状更新講習 シラバス

講習番号	1701		
講習名	【選択】発達障害児の理解と指導		
担当講師	田村 順一 (教職大学院 教授) 砥柄 敬三 (教職大学院 教授)		
開講日	平成 29 年 8 月 2 日 (水)	講習時間数	6 時間
履修認定対象職種	教諭	主な受講対象者	小学校・中学校教諭
受講予定人数	20 人	試験方法	筆記試験
講習内容	本講義では、通常の学級で学ぶ発達障害児の理解及び指導の在り方について、発達障害児の認知・心理特性から、どのような支援が必要か、二次的障害の拡大を防ぐ手立てについて、小学校における実践事例を中心に指導のヒントを学ぶなど、学校現場における実践に直結する論理的、実地的な知識と技能を学ぶ。併せて、ここ 10 年間の障害児を巡る制度面の変遷やインクルーシブ教育の展望について述べる。		
時間割	時間	講習形態	内容
	8:50~9:00	—	事務連絡
	9:00~10:20	講義	発達障害児の認知・心理特性
	10:30~11:50	講義	支援の方策と二次障害の防止
	11:55~12:15	試験	履修認定試験①
	12:15~13:15	—	(昼休み)
	13:15~14:35	講義	小学校における指導の実際と工夫
	14:45~16:05	講義	発達障害児、保護者への寄り添い方と支援
	16:10~16:30	試験	履修認定試験②
16:30~16:40	—	受講者評価書 (事後アンケート)	
到達目標	この 10 年の制度や学校教育の変化を知り、通常の学級において特別支援教育が必要となる背景と発達障害児の支援の方策を知る。		
連絡事項	参加者各自の指導場面において、気になる児童生徒のイメージを持って参加いただきたい。		
参考文献	<ul style="list-style-type: none"> ・「読めなくても、書けなくても、勉強したい。」井上智・賞子 ぶどう社 ・「ADHD・LD・高機能 PDD のみかたと対応」宮尾益知 医学書院 ・「発達期言語コミュニケーション障害の新しい視点と介入理論」笹沼澄子 医学書院 ・「自閉症の僕が跳びはねる理由」東田直樹 エスコアール 		

平成 29 年度 帝京大学八王子キャンパス・帝京大学短期大学教員免許状更新講習 シラバス

講習番号	1702		
講習名	【選択】子どもと共に創る「道徳教育」の理論と実践		
担当講師	細戸 一佳（教職大学院 准教授）		
開講日	平成 29 年 8 月 3 日（木）	講習時間数	6 時間
履修認定対象職種	教諭	主な受講対象者	小学校・中学校教諭
受講予定人数	20 人	試験方法	筆記試験
講習内容	<p>まず、道徳教育の基礎理論を紹介し、「考え議論する道徳」とはどのようなことか学習する。次に、そうした「考え議論する道徳」の授業のあり方について、学校生活全体における道徳指導との関連をふまえつつ検討する。検討にあたっては、子どもの活動を中心とした指導法の体験的学習を手掛かりとする。</p>		
時間割	時間	講習形態	内容
	8:50～9:00	—	オリエンテーション（事務連絡）
	9:00～10:20	講義	道徳教育の基礎理論
	10:30～11:50	演習	ジレンマタイプの授業（1）
	11:50～12:50	—	（昼休み）
	12:50～14:10	演習	ジレンマタイプの授業（2）
	14:20～15:40	演習	グループディスカッション（リフレクション）
	15:50～16:30	試験	履修認定試験
16:30～16:40	—	受講者評価書（事後アンケート）	
到達目標	<p>①「考え議論する道徳」とはどのようなことかについて理解している。 ②「考え議論する道徳」の授業のあり方について、要点を押さえて論じることができる。</p>		
連絡事項	<p>演習中心の内容になりますので、積極的な参加を望みます。 履修認定試験は論述式の筆記試験です。</p>		
参考文献	<p>文部科学省『小学校学習指導要領解説 道徳編』（2008） 文部科学省『中学校学習指導要領 道徳編』（2008） ※一部改正後の学習指導要領等については、 http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/youryou/1356248.htm 参照</p>		

平成 29 年度 帝京大学八王子キャンパス・帝京大学短期大学教員免許状更新講習 シラバス

講習番号	1703		
講習名	【選択】スポーツにおける勝利至上主義の功罪について		
担当講師	島崎 直樹 (スポーツ医療学科 准教授)		
開講日	平成 29 年 8 月 3 日 (木)	講習時間数	6 時間
履修認定対象職種	教諭	主な受講対象者	小学校教諭、 中学校・高等学校保健体育教諭
受講予定人数	20 人	試験方法	筆記試験
講習内容	<p>現代スポーツは「勝利至上主義」の側面が強調されるようになり、オリンピックを筆頭にプロスポーツや若年層でのアスリート養成などの強化策が、どの競技においても一般化している傾向があります。これらの状況下において、我々がスポーツをどのように捉え、解釈していくのかを探ります。「誤審とハイテク判定」のテーマにおいては、審判員の役割をコンピュータや機械がサポートする時代となっていますが、運用の仕方によっては混乱を招く場面も多く見られます。これらの制度についてのハイテク適用範囲などを解説します。また「スポーツ倫理の可能性」というテーマにおいては、現代における人のスポーツへの関わりについて、学校体育という視点も含め講義を行います。両テーマに共通するキーワードは「スポーツの本質」です。スポーツとは何か、スポーツはどうあるべきかを考えてもらいます。</p>		
時間割	時間	講習形態	内容
	8:50~9:00	—	(事務連絡)
	9:00~10:20	講義	誤審とハイテク判定の事例
	10:30~11:50	講義	機械導入の適用範囲について
	11:50~12:50	—	(昼休み)
	12:50~14:10	講義	勝利至上主義の功罪
	14:20~15:40	講義	スポーツの本質を探る
	15:50~16:30	試験	履修認定試験
16:30~16:40	—	受講者評価書 (事後アンケート)	
到達目標	現代スポーツにおける競技大会などでの制度運用を理解し、将来的なスポーツの在り方や人の関わり方を認識・表現することが出来る。		
連絡事項	履修認定試験は、本講習にて学んだことを論述形式で解答してもらいます。		
参考文献	<ul style="list-style-type: none"> ・「スポーツ解体新書」 玉木正之 朝日新聞社 2006 年 ・「スポーツ倫理」 近藤良享 不昧堂出版 2012 年 		

平成 29 年度 帝京大学八王子キャンパス・帝京大学短期大学教員免許状更新講習 シラバス

講習番号	1704		
講習名	【選択】国語科における主体的・対話的で深い学び		
担当講師	坂本 喜代子（初等教育学科 講師）		
開講日	平成 29 年 8 月 4 日（金）	講習時間数	6 時間
履修認定対象職種	教諭	主な受講対象者	小学校教諭 中学校国語科教諭
受講予定人数	20 人	試験方法	筆記試験
講習内容	<p>新学習指導要領で重視されている「主体的・対話的で深い学び」を、国語科の具体的実践をもとに理解することを目指している。特に、言語能力としての「他者とのコミュニケーション」の側面を取り上げ、ワークショップ形式で考えを深める構成になっている。</p> <p>具体的には、新旧の学習指導要領「国語科」の内容を比較し、現状の子供の姿と実践上の課題を整理し、言語活動におけるコミュニケーション教育の様相を確認する。また、国語科における「見方・考え方」「主体的・対話的で深い学び」について理解し、これらの学習に有効な振り返りについて意見を交流する。</p> <p>本講習は、演習と講義をあわせた形式で行い、グループでの取材・ディスカッション・プレゼンテーションを行うので、受講生同士、活発に意見交換をしていただきたい。</p>		
時間割	時間	講習形態	内容
	8:50～9:00	—	（事務連絡）
	9:00～10:20	講義・演習	新学習指導要領「国語科」
	10:30～11:50	講義・演習	言語活動と言語コミュニケーション教育
	11:50～12:50	—	（昼休み）
	12:50～14:10	講義・演習	国語科における主体的・対話的で深い学び
	14:20～15:40	講義・演習	国語科における学習評価
	15:50～16:30	試験	履修認定試験
	16:30～16:40	—	受講者評価書（事後アンケート）
到達目標	国語科教育における主体的・対話的で深い学びの重要性と内容について理解している。		
連絡事項	<p>持ち物は筆記用具です。</p> <p>履修認定試験は、「国語科教育について自身の実践を振り返り、本講習にて学んだこと」を論述形式で解答してもらいます。</p>		
参考文献	<ul style="list-style-type: none"> ・「教師の言葉とコミュニケーション」秋田喜代美編 教育開発研究所 ・「言語コミュニケーション能力を育てる—発達調査をふまえた国語教育実践の開発」位藤紀美子監修 世界思想社 		

平成 29 年度 帝京大学八王子キャンパス・帝京大学短期大学教員免許状更新講習 シラバス

講習番号	1705		
講習名	【選択】アイデンティティ形成において学校・教師が果たす役割		
担当講師	三好 昭子（短期大学人間文化学科 講師）		
開講日	平成 29 年 8 月 4 日（金）	講習時間数	6 時間
履修認定対象職種	教諭、養護教諭、栄養教諭	主な受講対象者	全教員
受講予定人数	20 人	試験方法	筆記試験
講習内容	<p>E.H.Erikson が人生を 8 つの段階にわけ、自我発達を理論化したのが漸成発達理論である。各段階の主題（テーマ）が、漸成発達理論図の対角線上に位置づけられており、その中核を担っているのが「アイデンティティ」である。しかしこのアイデンティティが、現状として十分に理解されていない。そこで本講習では、アイデンティティ概念を概説し、アイデンティティが我々の行動に反映していることを講じる。例えば「どうせ私は無価値な人間」という否定的なアイデンティティをもっている人は無価値な人間として行動する、というように。そしてアイデンティティがどのようにして形成されるのかについて、漸成発達理論を枠組みとして論じる。アイデンティティ形成において、学校や教師、地域が果たし得る役割を議論していきたい。アイデンティティ概念は、多様化する価値観を背景として、生徒や保護者、同僚、そして自分自身をより深く理解するために役立つだろう。</p>		
時間割	時間	講習形態	内容
	8:50～9:00	—	（事務連絡）
	9:00～10:20	講義	「アイデンティティとは何か」
	10:30～11:50	演習	グループディスカッション
	11:50～12:50	—	（昼休み）
	12:50～14:10	講義	「アイデンティティ形成」
	14:20～15:40	演習	グループディスカッション
	15:50～16:30	試験	履修認定試験
16:30～16:40	—	受講者評価書（事後アンケート）	
到達目標	アイデンティティ概念の本質を理解する。アイデンティティ形成において、学校や教師、地域が果たし得る役割を理解する。		
連絡事項	<p>持ち物は筆記用具です。 履修認定試験は「アイデンティティ形成という観点からみた私の教育実践」をテーマとして論述形式で解答していただきます。</p>		
参考文献	<p>・「レクチャー 青年心理学 一学んでほしい・教えてほしい青年心理学の 15 のテーマ」 高坂康雅・池田幸恭・三好昭子（編著） 風間書房 ・「アイデンティティ研究ハンドブック」 鑪幹八郎（監修）、宮下一博・大倉得史・谷冬彦（編） ナカニシヤ出版</p>		

V・その他

【本学へのアクセス】

駐車場はありませんので、講習会場へは公共交通機関でお越しください。

京王線「聖蹟桜ヶ丘駅」より

●京王バス 2 番のりば：帝京大学構内行 13 分、終点下車

京王線「高幡不動駅」より

●京王バス 1 番のりば：帝京大学構内行 10 分、終点下車

京王相模原線、小田急多摩線「多摩センター駅」より

●京王バス 4 番のりば：帝京大学構内行 18 分、終点下車

多摩モノレール「大塚・帝京大学駅」

●徒歩約 15 分

※ 最新の時刻表は、各交通機関のホームページをご確認ください。

【お問い合わせ先】

帝京大学八王子キャンパス・帝京大学短期大学 企画グループ教員免許状更新講習担当

〒192-0395 東京都八王子市大塚 359 番地

TEL : 042-678-3663 FAX : 042-678-3538 (月～金 : 9:00～17:00)

E-mail : koushin@teikyo-u.ac.jp